



6月園だより

2025年5月30日
大森まんまるこども園

園周辺の草花も綺麗に色づき始め、初夏の訪れを感じられる季節となりました。

本日を含め、3日間に渡り行われた参観日に、多くの保護者の皆様にお越し頂き、本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。

新年度が始まり、早いもので2カ月が過ぎようとしています。毎日の小さな積み重ねが、子ども達の成長や変化として見受けられるようになってきました。また、クラスでの集団生活においても、お友達との関係性が深まり、人間関係の構築が確実に始まっています。

集団生活は、楽しいことと同時に、我慢や不安等に対する心の調整が必要になる場面が多く見られます。このような心情の動きや心の調整（コントロール力）は、子どもを成長させる大きなきっかけとなることは確かなことです。様々な年齢のお友達や保育者とのコミュニケーションの中で人間関係・言葉・社会性・見通しをもった行動等の力へと確実に繋がっていきます。

昨今「ウェルビーイング」という言葉をよく耳にするようになってきました。ウェルビーイングとは、心身共に、また、社会が良好な状態を指します。現在は、「幸せ」、「幸福」という言葉にも言い換えられることが多いですが、幸せの語源は、お互いに何かをやり合う「為合わす（しあわす）」であり、それが転じて「仕合わせ」となり「幸せ」の字に変化したと考えられています。幸せは、相手がいることで創り上げられるものという考え方があるとすれば、子ども達の生活は、まさに為合わす毎日であり、相互の関係性の中で育ち合うものだと思っています。

6月末には、運動会が行われます。運動会の取り組みには、一つひとつねらいがありますが、各年齢の発達過程に応じて、相手のことを考えながら動くという経験を積み重ねていきます。勝った負けたということもありますが、何より、一生懸命に取り組むこと、それをお友達と共有すること、相手を称えること等、運動会での子どもの姿から、人として大切なことを感じとって頂けたら幸いに存じます。

今後とも、保護者の皆様のご理解とご協力を宜しくお願い致します。

今月の目標

- | | |
|--------|----------------------------|
| (年少) | ・様々な遊びの楽しさを知り、意欲的に活動に参加する |
| (年中・長) | ・集団での取り組みを通じ、友だちとのかかわりを広げる |
| (全園児) | ・戸外で意欲的に体を動かし、遊びや活動を楽しむ |

※これから気温も高くなってきますので、6月より制服・制帽の着用は必要ありません。

但し、名札は洋服の左側につけてください。帽子については、保育時間内には各クラスのカラー帽子を使用します。

6月の予定

日	月	火	水	木	金	土
6/1	2 米飯 こぐまクラブ	3 お弁当	4 単品	5 米飯	6 パン 体育指導	7
	預かり	にこにこクラス				→
8	9 米飯 窓拭き 10:30~ (希望者のみ)	10 お弁当	11 単品 内科検診 12:30~	12 米飯	13 パン 体育指導	14 園開放 ちびっこ ひろば ※詳細はHP
	預かり	にこにこクラス				→
15	16 米飯 いちご狩り すみれ ・ゆり	17 お弁当 いちご狩り すずらん ・ばら	18 単品 いちご狩り あさがお ・てくてく	19 米飯	20 パン 体育指導	21
	預かり	にこにこクラス				→
22	23 米飯	24 お弁当	25 単品	26 米飯	27 パン 体育指導	28 第54回 運動会
	預かり	にこにこクラス				→
29 運動 会予 備日	30 運動会代休日 預かり保育は実施 します。2号園定 園児は通常保育 預かり	7/1 お弁当	2 単品	3 米飯	4 パン 体育指導	5
						→
6 順延 の運 動会						

父母の会窓拭き 6/9（月）10：30～

お手伝いの保護者の方に、窓拭きを行って頂きます。ピカピカの窓が心を和ませてくれることでしょう。対象の方は、雑巾をお持ちになり 10：20 に職員室横、靴箱付近にお集まりください。

内科検診 6/11(水)12:30～(制服を持たせてください。裸の上に羽織って待ちます)

内科検診を行います。着脱しやすい服装で登園してください。結果については、医師からの所見があった園児のみお伝えすることになります。宜しくお願い致します。

いちご狩り 6/16（月）、6/17（火）、6/18（水）

16日（火）すみれ・ゆり、17日（火）すすらん・ばら

18日（水）あさがお・てくてく組の順で、いちご狩りを行います。

篠津にある「正木農園」で新鮮な美味しい いちごを自分の手で摘んでいきます。

いちごの生育状況等により日程の再調整を行いますので、**変更する場合もあります。**

ご了承下さい。詳細は後日お便りをお渡し致しますので、日程等ご確認ください。

お願い

- ・雨が降っている日にはレインコート、長靴を着用させて下さい。保育時間内に「雨の日の散歩」に出かける場合があります。
- ・お着替え袋には、長袖・長ズボン、半袖・短パンを1セットずつ入れてください。気温の高い日には、水遊びも行いますので、シャツ・パンツを多めに入れて頂けると幸いです。
- ・お子さんのお迎え後、園舎前庭の遊具を開放しておりますが、**駐車場が満車になり、お迎えの車が停められないことが見られています。**遊ぶ時間は各自、10分間程度としてください。長時間にならないよう、ご配慮願います。
- ・運動会の取り組みが始まります。スカートは避け、動きやすい服装での登園にご協力ください。

6. 7月の行事について

○第54回運動会 6/28（土）

大麻西小学校のグラウンドを使用して行います。昼までに終了するプログラムで進めて参ります。詳細については、別便にてご連絡致します。

※予備日は6/29（日）、予備日順延の場合は7/6（日）となります。

○泊まり会（年長児のみ） 7/25～26（金・土）

お泊り会は7月25日（金）～26日（土）の日程で、園でお泊まりし、実施致します。

当日、預かり保育は行っておりますが、年中・少さんは、**必ず16:00までのお迎えをお願い致します。**詳細については、後日別便にてご連絡致します。

《別便》

・いちご狩り ・運動会



《園長より子どもの育ちのお話し～子どもを叱ることの意味～》

昨年度のおたよりでも記載いたしましたが、今年度入園された方にも読んで頂きたい、掲載いたします。

「子どもを叱ることはありますか？」この言葉を聞いて、えっ！？と感じる方も多いのではないかと思います。現代では、子どもは褒めて伸ばすという言葉が、広く認知されているかと思えます。もちろんこれも間違いではありません。しかし、それだけでは、子どもは育たないということを大人は認識する必要があると思います。

子どもは、自己中心的な本質を持って生まれてきます。お腹が空いたら泣く、オムツが濡れたら泣くなど、完全に大人に依存し、自己中心的な主張をすることで生きていくことが出来ます。これらは基本的信頼や自己肯定感へと繋がっていきます。子どもが生きていく上で絶対に必要な土台となるものです。その後、3歳～4歳頃にかけて、自律的コントロール力が成長し、自分の感情や生活を律する力が身についていきます。心身のコントロール力（調整力）は、共同性や道徳性、規範意識の芽生え等、幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿とも関連があります。

その成長を促すのが、**自分の気持ちを押し返される経験（叱られる）**です。もちろん大人が理不尽に叱ることや感情的になり、怒鳴る・手を出すことは、子どもの豊かな成長には絶対に繋がりません。しかし、子どもは、自分の思いが押し返される経験（叱られる）を通じて、自律心、行動力、善悪の判断、利他性などを育んでいくことが出来ます。理由を明確にした「叱る」という行為は、子どもの大きな成長へと繋がり、これから向かっていく、大きな社会生活の中を生き抜いていく、強い力になることは間違いありません。

この叱るという大切な関りが、豊かな成長へと繋がる為には、対象となった大人が、叱る行為を誰か別の人に頼ってしまうことがあってはいけません。"鬼から電話がくるよ。" "〇〇に怒られるよ。" などでは、事の本質を理解して、考えることにはなりません。子どもの主張が通らない時は、その理由を明らかにして伝えましょう。すぐに理解は出来ないかもしれませんが、必ず積み重なっていきます。「あきらめさせる」ことは、物でつること、気持ちをごまかすことではなく、理由を「あきらかにする」ということで、明らかなことに向き合い、考えて、納得して、自律的・自立的な生活が送れるようになっていきます。

毎日の園生活の中で、子どもの豊かな育ちの為に、「叱る」という関わりは存在します。保育者は、常にその本質を肝に銘じて、関わることを大切に参ります。是非、ご家庭での子育てにも参考にして頂けたら幸いです。